

# 連合会だより

第4号

平成29年1月発行

佐久穂町高齢者

クラブ連合会

会長 石田朝治

編集者 石田朝治

## 補助金の交付と

### 配分額が承認されました

過日、八月四日、茂来館会議室において、単位クラブ会長会議を開催しました。

主な議題は、佐久穂町からの高齢者クラブへの補助金の額が確定され交付に伴い、その配分や分担金について協議をしていただくものです。

総額、百五十七万一千六百円で、内訳は、会員数千二百一〇人掛ける九百円で、百八万九千円、三二単位クラブ均等割り一六万九千六〇〇円、計百二五万八千六〇〇円、が交付され、町連合会運営費として三一万三千円です。

これらを例年にならない、各単位クラブに均等割り五、三〇〇円を配分しました。それに各単位クラブ会員数掛ける九〇〇円を配分しました。

この中から、佐久穂町連合会の負担金二〇〇円県連合会への負担金八七円を負担していただくことで決定しました。実際には、町と県の負担金を差引し、各単位クラブの指定口座に振り込みをしました。

その他、活動経過報告と今後の予定等を承認いただき会議を終了しました。

## 交通安全学習会を

### おこないました

会議終了後、長野県交通安全支援センターを講師に、交通安全学習会をおこないました。

二名の女性講師により、掛け合い漫才のような講義が進み、笑いの中にくつつかの留意点を頭に入れた学習会でした。高齢者の気をつけることの原則は、**停まる、見る、待つ。**をいつも心がける事だということ。また、車の運

転には見通しの良い場所でも死角があり重大事故に繋がる場合がある事など学びました。私たちが高齢者でも車の運転はかせません。事故に合わない、事故を起こさないためにも、停まる、見る、待つ、そしてスピードを出さないことに心がけましょう。



茂来館会議室で交通安全学習会

このような学習会は、各単位クラブで何かの集まりの際にもやっていただくことができます。長野県交通安全支援センターでは、どんな少人数でも費用無しで来てくれるそうです。単位クラブ活

動に取り入れて見てはどうでしょうか。申込は社協事務局まで申し出てください。

## ラジオ体操講習会

### 単位クラブ会長会議開催

九月二十日、社協ふれあいのホールで、第二回目の単位クラブ会長会議をおこないました。今回の主な議題は、各単位クラブが毎年取り組みをしている赤い羽根共同募金についてでした。

赤い羽根共同募金の募集は、取り組みをしていない単位クラブもありますが、多くの単位クラブが事業活動の一環として、取り組みをしております。

社協担当者から、募金事業の内容、募金方法について説明を受けました。内容は、私たちが募集する個別訪問募金、目安は一戸千円程度でお願いします。これに職場募金、イベント募金等で総額三〇〇万円を目標額としています。

集めた額から町に還元され、高齢者関係事業、身体障がい者福祉事業、青少年育成事業等に活用さ

れます。赤い羽根共同募金事業は、幸せな地域を自分たちで作っていく事業とも言えると思います。

この募金活動に取り組みをしていない単位クラブは次年度からは是非活動に取り入れていただくようお願いいたします。

## 体操をしていますか

会議終了後、一級ラジオ体操指導士油井アサ子先生を講師にラジオ体操講習会をおこないました。

ラジオ体操は昭和三年に始まり、戦後一時中断しました。そして昭和二十六年には、現在の第一ラジオ体操が翌年に第二体操ができて現在までと、長い歴史があります。私たちの身体には二〇〇の骨と六〇〇の筋肉があり、その骨と筋肉を体操により動かすことにより健康な身体を保つということだそうです。

第一ラジオ体操について一動作ずつ解説を加えながら教えていただきました。どの動作も、背筋をのびしていること。腕は真っ直ぐに伸ばすことが大事であると感じました。

また、テレビでやっている「みんなの体操」また、歌と手足の動作を組み合わせたオリジナル体操（うさぎとかめ、ドレミの歌、富士の山、紅葉）も教えていただきました。とくにオリジナル体操は、頭の体操も兼ねており、なかなか思うようにならず笑いながらも皆で挑戦しました。高齢者でも、何回かやることによりマスターすることができるということでした。写真は、社協ふれあい支所でのラジオ体操講習会です。



このような講習会を単位クラブ活動に取り入れて見てください。問合せは事務局までお願いします。

## 宿岩・高野町第二百寿会

### 県老連会長表彰を授与

この度、宿岩高齢者クラブ及び高野町第二百寿会二つの単位クラブが加入促進活動優良老人クラブとして、長野県老人クラブ連合会長表彰を授与され金一封の榮譽を受けました。

会員減少傾向の続く中で宿岩は三十二人から十八人増員し五十人に高野町は十二人から十一名増員し二十三に増員した功績によるものです。

一月十七日（火）に連合会で開催した恒例の「お出かけ町長室」の開始前に伝達授与をしました。写真は、宿岩及び高野町第二の代表者の方に賞状と金封を持っていただいたものです。

現在、平成二十六年から平成三十年度を目標に全国で百万人会員増強運動が展開されており、これに合わせ、長野県下でも二万人会員増強運動をはじめました。

平成二十八年度に県下で、五名以上会員を増加した単位クラブ

が百二十二クラブあります。しかし、依然として会員は減少傾向にあります。



佐久穂町では、地区単位クラブ数が三十二クラブ、未設置地区が二十二あります。紹介したように会員を二倍に増員したクラブもありますが、各単位クラブ減少傾向にあり、その中で一クラブが休会となったため、全体では、前年に比べて三十四名の減少で現在会員総数千二百十名です。

益々高齢化の中で、高齢者が生き活きと頑張ることは、町の力でもあると思います。新年度に向けて各単位クラブ会員増強に取り組むようお願いいたします。